

平成 19 年度

日本ケアマネジメント学会
認定ケアマネジャーの会事業計画
[初年度8ヶ月計画]

平成 19 年度 認定ケアマネジャーの会・事業計画

1. 認定ケアマネジャーの会の設立

認定ケアマネジャーの会は、平成 18 年 7 月 15 日幕張メッセで開催された、第 5 回日本ケアマネジメント学会・研究大会総会に於いて、日本ケアマネジメント学会の新たな組織として設立が承認され発足した。

本会の会則案の第 3 条に次のように目的を掲げた。

「本会は、日本ケアマネジメント学会の運営組織の下に、質の高いケアマネジメントの技術を取得するための自己研鑽が可能となる場を提供し、介護支援専門員に対する実践的な支援及び指導ができる質の高い人材を育成することを目的とする。」

この時点における認定ケアマネジャーの数は 271 名に達し、その力を終結した本会の活動が当学会の核となることを期待され、初代会長には、白木裕子氏が選任された。

2. 第 1 回認定ケアマネジャーの会総会開催

本会が発足したことに伴い、運営は会員の意向を踏まえたものとするため、平成 19 年 2 月全会員を対象に、意向調査(以下「アンケート」という)が実施された。この結果を元に、同年 3 月 25 日第 1 回の認定ケアマネジャーの会総会が計画された。

しかし、当日は、日本介護支援専門員協会総会の開催日と重なり、やむを得ず延期となり、第 1 回総会は、3 ヶ月後の札幌市に於ける「第 6 回日本ケアマネジメント学会研究大会」最終日の平成 19 年 6 月 22 日初開催となった。

総会においては、先ず会則案の承認を行い、会長提案の今後の方向性を示した事業計画案が了承された。続いて初年度役員体制については、会長と関係理事の間で選任された人事案が示され了承され、当面は設立初年度ということもあり、副会長 1 名と役員名なしの運営委員 4 名による体制で臨むこととなった。(別表「平成 19 年度役員等名簿」参照)

3. 平成 19 年度事業計画の概要

会長提案の初年度事業計画は、実施したアンケートの結果から、会員の意向を踏まえて、スーパーバイザーの養成のための研修会の実施、総会の開催、広報活動の実施及び関係機関への政策提言のためのアンケートの実施等を主な内容とし、これらの事項を円滑に推進するため効率的な運営委員会の開催に努めることとした。

4. 事業計画の実施予定

今年度は実質 8 ヶ月間の事業実施期間となるため、各事項については優先順位を念頭に於いて順次実施することとする。

なお、前記3の研修会とアンケートの事業実施のため、会長・副会長を含む運営委員は、2班に分かれそれぞれ事業を分担し、企画・運営を図ることとした。

事項別実施予定

順位	計画事項	8 9 10 11 12 1 2 3	担当
1	◇研修会の企画開催	—————	白木、奥田、山崎
2	◇政策提言のためのアンケートの企画実施	—————	高砂、柴山、神谷
3	◇広報活動の企画実施	-----	柴山(学会広報委員)
4	◇総会の企画開催	— — —	全員
5	◇運営委員会の開催	— — —	全員
6	◇学会開催時の活動計画の企画	-----	全員
7	◇その他		全員

(1) 研修の企画開催について

当該研修会は、初回アンケート実施結果に於いて、要望が最も高かったスーパーバイザー養成を目的とし、5回シリーズ(1回1泊2日)で行うこととする。今年度は会場を東京とし、カリキュラムは運営委員会において作成する。

また、今年度の研修は、第1回を基礎編として年度内に2回(1月1回、2月1回)実施し、上級編は来年度3回開催することとする。

(2) 政策提言のためのアンケートの企画実施について

今年度は、介護保険法改正に係るケアマネジャー業務への影響について、実態を把握するため行う。10月末までに調査表を作成し、11月に配布して1月までに回収、結果の集計を行い2月末までに提言をとりまとめる。

なお、関係機関への政策提言を行う場合には、運営委員会で文案を作成し、理事会の意見を聞いて実施することとする。

(3) 広報活動の企画実施について

広報活動については、当面は年2回発行されるニューズレターの紙面に「認定ケアマネジャーのコーナー」を確保し情報の提供を行う。また、学会ホームページ

ージの活用も検討し、将来的には「認定ケアマネジャーの会ホームページ」の開設を目指すこととする。

(4) 総会の開催について

現状では、単独開催は困難と考えられるので、学会開催に合わせて開催し、これを定例とする。従って、第2回開催は、来年7月24日・25日の熊本開催に合わせて、大会開催前日の23日に開催する。

(5) 運営委員会の開催について

運営委員会は、今年度事業の推進役を担うこととなるが、各運営委員の都合に配慮しながら開催計画を立てて行う。

なお、今年度は、会費による予算もなく、委員の旅費等予算の計上が明確でない点もあり、開催回数を定めることは困難であるので、委員の意見交換については、メーリングリストによりメールをもって行うなど、できる限り出費を抑える方針で進めたい。

(6) 研究大会開催時の活動について

研究大会開催時に於ける認定ケアマネジャーとしての活動は、ワークショップの開催又は研究発表等を次回からの研究大会の中に盛り込むこととする。これは、認定ケアマネジャーの理解を広めると同時に、認定更新時に必要となる活動実績のポイント確保にも役立つこととなる。この方針は、来年度の熊本大会には間に合わないかもしれないが、認定ケアマネジャーの会の中に「大会参加実行委員会」(仮称)を設置して本体の大会実行委員会に参画し推進することとしたい。

(7) 本年度予算と年会費について

本年度の学会収支予算報告書には、認定ケアマネジャーの会としての予算項目はなく、とりあえず予備費から必要経費が支出されており、既に6月22日開催の総会会場借り上げ費等が支出済みである。

また、会費については、アンケートの結果から年額2,000円程度という意見が約9割と多数を占めたことから、本会会則第7条の規定により「認定ケアマネジャーの会会費規定」を平成19年度総会開催日の6月22日に遡及して制定し、本年度から施行することとした。

なお、本会費規定については、次回総会に於いて収支予算関係の説明の中で改めて会員各位の了承を得ることとする。

5. 研修会及び諸会議活動計画

(1) 認定ケアマネジャー研修会

研修会名	開催日	開催場所	参加者数	備考
第1回基礎編	平成20年1月 第1日 19日(土) 第2日 20日(日)	東京	100名	会場及び研修内容等の詳細については運営委員の研修担当チームにおいて検討中
第2回基礎編	平成20年2月 第1日 9日(土) 第2日 10日(日)	〃	〃	
第3～5回 上級編	平成20年度実施	東京	100名	(注)平成20年度「事業計画(案)」に掲載

(2) 諸会議

会議名	開催日	開催場所	出席者	備考
運営委員会				
第1回	平成19年8月25日	弘済会館	6名	実施済み
第2回	平成19年11月10日	桐杏学園	8名	予定
第3回	平成20年2月9日	未定	6名	〃
総会				
19年度 (第1回)	平成19年6月22日	北海道厚生年金会館	104名	
20年度 (第2回) (予定)	平成20年7月23日	熊本市民会館	未定	(注)平成20年度「事業計画(案)」に掲載

別 表

平成 19 年度 役員等名簿

役員名	氏 名	所 属	備 考
会 長	白木 裕子 (北九州市)	株式会社 フジケア	理事 試験委員
副会長	高砂 裕子 (神奈川県)	特定非営利活動法人 神奈川県介護支援専門員協会	資格認定委員 (委嘱予定)
運営委員 (アイウエオ順)	奥田 亜由子 (名古屋市)	社会福祉法人 昭徳会 特別養護老人ホーム 高浜安立荘	評議員 資格認定委員
	神谷 良子 (兵庫県)	(NPO)神戸ライフ・ケア協会	
	柴山 志穂美 (東京都)	指定居宅介護支援事業所 ぷらん館千代田	試験委員 (学会)広報委員
	山崎 弘子 (秋田県)	社会福祉法人 特別養護老人ホーム 金寿園 在宅介護支援センター	試験委員